

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 23 年度 政策経営会議（第 8 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 23 年 6 月 30 日（木） 午後 5 時 30 分～6 時 00 分	
開催場所	区長応接室	
議題	1. 麻しん・風しん予防接種経過措置(区単独助成)の拡大について	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項につ いて審議等を行うため。
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	健康推進課長、池袋保健所長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

案件 1：麻しん・風しん予防接種経過措置（区単独助成）の拡大について

（1）案件の説明

今春、都内において麻しんの流行が見られ、3分の1はワクチン未接種であった。豊島区における定期接種の接種率は、目標である95%に達しておらず、定期接種の機会を逃してしまったお子さんに接種を促し感受性を減らすことにより、学校等での集団感染や地域での流行を防止するため、定期接種未接種者への助成を拡大したい。

（2）主な意見と質疑

副区長：次年度以降の予算はどうなるのか。

説明者：実績を踏まえてということにはなるが、今年度当初考えていた程度で済むのではないか。

教育長：自己申告ではなく、未接種者への直接勧奨を行わないのか。

説明者：今のところ考えていない。

委員：他区の状況はどうなっているのか。

説明者：現状の豊島区単独助成のように一部の学年を対象としているところが多いが、対象を18歳未満までとしている区は既に2区ある。

委員：保護者は接種の履歴がわかっているのか。

説明者：母子手帳に記載することになっている。

委員：18歳までに2回接種するということが国の方針なのか。

説明者：国の方針は、1歳と小学校就学前の2回接種であり、今の制度ができる前に小学校入学した子どもに対し、5年間だけ中学1年と高校3年を定期接種としている。

（3）結論

麻しん・風しんの定期予防接種の未接種者に対しては任意接種の助成を行っているが、18歳未満の定期接種対象以外の者に対象を拡大する。

会議の結果	1. 麻しん・風しん予防接種経過措置（区単独助成）の拡大について ⇒決定
-------	---

提出された資料等	1. 麻しん・風しん予防接種経過措置（豊島区単独助成）の拡大について
----------	------------------------------------